

Thermal Grizzly Conductonaut の使い方

取扱上のご注意：

- ・導電性がありますので、端子に付着するとショートする危険性がございます。
- ・Conductonaut はアルミニウムとの化学反応により、腐食を起こし冷却性能が劣化します。接触面がアルミニウム製のヒートシンクへの使用は避けて下さい。接触面が銅製のヒートシンクを選んでご使用下さい。
(CPU のヒートスプレッダーについては、Conductonaut との化学反応が少ないニッケル・メッキされた銅で作られています)
- ・目や皮膚との接触を避けて下さい。また、お子様の手の届かないところに保管して下さい。
万一、飲み込んでしまった場合は、すぐ医師に相談して下さい。
目に入った場合は、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けて下さい。

1. 接触面のクリーニング

CPU の表面とヒートシンクの接触面をクリーニング液などを用いて油分を拭き取って下さい。古いグリスが残っている場合は、完全に拭き取って下さい。拭き取った後は、手で触らないように注意して下さい。

2. Conductonaut の塗布

付属のマイクロチップ(先端)を使い塗布します。



図1 マイクロチップ



図2 吸引チップ

- (1) シリンジ(容器)の保護キャップを回して外します。
- (2) 図1のようにマイクロチップをシリンジへねじ込み、慎重にCPUの表面に少量のConductonautを押し出します。
※ブランジャー(押し子)を強く押しすぎないように注意して下さい。
また、ヒートシンク側にも適量塗布することで高い効果が得られます。
- (3) 付属の綿棒を使い、均等に馴染ますように薄く塗り広げて下さい。
※塗布する厚さはできるだけ薄い方が効果的です。
- (4) 垂直にヒートシンクを装着して完了です。
- (5) シリンジからマイクロチップを取り外し、元の保護キャップをねじ込み保管して下さい。

補足事項：

- ・出すぎた場合は、図2の吸引チップを取り付け吸い上げて下さい。
- ・使い残した本製品と付属のチップは、購入時に入っていたジッパー付きの袋に入れて保管して下さい。
- ・本製品を廃棄する際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄して下さい。